

## **議題 2. 第3期地域福祉計画策定 基礎調査の結果概要について**

**(1) アンケート調査**

**(2) 地域福祉市民会議**

# アンケート調査の概要

**対 象** : 20歳以上の市民2,000人  
※住民基本台帳から無作為抽出

**時 期** : 平成24年7月

**回収率** : 42%    ※郵送により配布・回収

# 中間整理 (H23年度) の結果：施策や計画全体の方向性

基本理念：「誰もが心豊かに安心して暮らせる地域社会の創造」を目指して

## 1 市民活動やボランティア活動の活性化

|                        |  |
|------------------------|--|
| (1) 活動の拠点<br>コーディネート機能 | 1) ボランティア活動の拠点となる機能の充実<br>2) 地域毎でのボランティア活動拠点の配置<br>3) ボランティアの受け手と担い手の調整機能の充実 |
| (2) 情報交流機能の充実          | 1) 市民活動・ボランティア間の情報交流の充実<br>2) 各地域での活動の情報交流の充実                                |
| (3) 地域の福祉活動との連携        | 1) 社会貢献型活動への展開の推進<br>2) 自主的活動から自主活動への展開の推進(重点施策)                             |

## 2 助け合いによる住みよい地域の創造

|                        |   |
|------------------------|---|
| (1) 地域での様々な交流の推進       | 1) 孤立化しやすい住民、家族と地域との交流の推進<br>2) 高齢者・障がいのある人や子どもと地域との交流の推進<br>3) 地域での活動団体間の交流の推進 |
| (2) 子育てや介護の社会化の推進      | 1) 子育てに不安を感じる親への援助<br>2) 高齢者の孤立化の防止   |
| (3) 地域の教育力の向上          | 1) 家庭の教育力の向上<br>2) 地域の教育力の向上(重点施策)<br>3) 学校と地域との連携による福祉教育の推進(重点施策)              |
| (4) 地域活動団体を<br>通した助け合い | 1) 地域活動団体への参加の促進のための仕組みづくり<br>2) 自主防災活動の推進(重点施策)<br>3) 地域防犯、交通安全運動の実施           |

## 3 福祉のまちづくりの推進

|                                    |  |
|------------------------------------|--|
| (1) バリアフリーのまちづくり                   | 1) まちなかのバリアフリーの推進<br>2) 交通のバリアフリーの推進<br>3) 心のバリアフリーの推進<br>4) バリアフリー推進の仕組みづくり |
| (2) 高齢者や障がいのある人が<br>安心して暮らせる住まいづくり | 1) 高齢者・障がいのある人が生涯安心して暮らせる住宅の供給<br>2) 高齢者・障がいのある人が快適に生活できる住宅の改善・整備            |
| (3) 就労の支援                          | 1) 高齢者の就労支援<br>2) 障がいのある人の就労支援   |
| (4) 福祉サービスの基盤整備                    | 1) 地域福祉を支える福祉サービスの基盤整備の推進  |

## 4 地域福祉の推進のための仕組みづくり

|                  |   |
|------------------|---|
| (1) 地域福祉に対する行政支援 | 1) 地域の総合窓口の整備<br>2) 行政と住民との役割分担による支援<br>3) 地域における組織的な福祉活動の支援<br>4) 福祉に関連する事業の育成 |
| (2) 地域福祉活動のための支援 | 1) 互いの援助が円滑にできる地域づくり(重点施策)<br>2) 地域住民の誰もが地域福祉の向上に参画できる仕組みづくり                    |
| (3) 総合的な支援サービス提供 | 1) サービス提供のネットワークづくり<br>2) サービスに関する相談・苦情解決の仕組みづくり<br>3) 権利擁護の仕組みづくり              |

## 市民活動・地域が主体となる取組の方向性

### より一層の参加、小地域活動の促進、担い手づくり

- ・ボランティア数の増
- ・生活・介護支援サポーター養成事業
- ・福祉コミュニティ構築推進支援事業 など

### 交流・孤立防止、行政へのつなぎ機能の強化

- ・ふれあいいきいきサロン
- ・高齢者生活状況調査(民生委員による高齢者のみ世帯の調査)
- ・福祉委員制度、福祉マップづくり など

### 生活安全・防災の推進

- ・災害時要援護者支援対策
- ・みんなでつくる“ホッとタウン”プロジェクト など

協働

## 行政が主体となる取組の方向性

<高齢者> ※高齢者福祉計画(H21~23)

地域包括支援・介護予防等の推進、  
実態把握・安否確認機能の強化 など

<障がい者> ※第2期障害福祉計画(H21~23)

地域移行・地域生活支援等の推進  
(相談支援、住まい・就労支援等の充実) など

<子ども> ※次世代育成支援対策行動計画後期(H22~27)

子ども自らが育つ力(相談機能など)、  
家庭の子育て力(ひとり親支援、3歳未満児・特別保育など)、  
地域の子育て力(健全育成活動など) など

# 中間整理(H23年度)に基づいて設定した質問項目

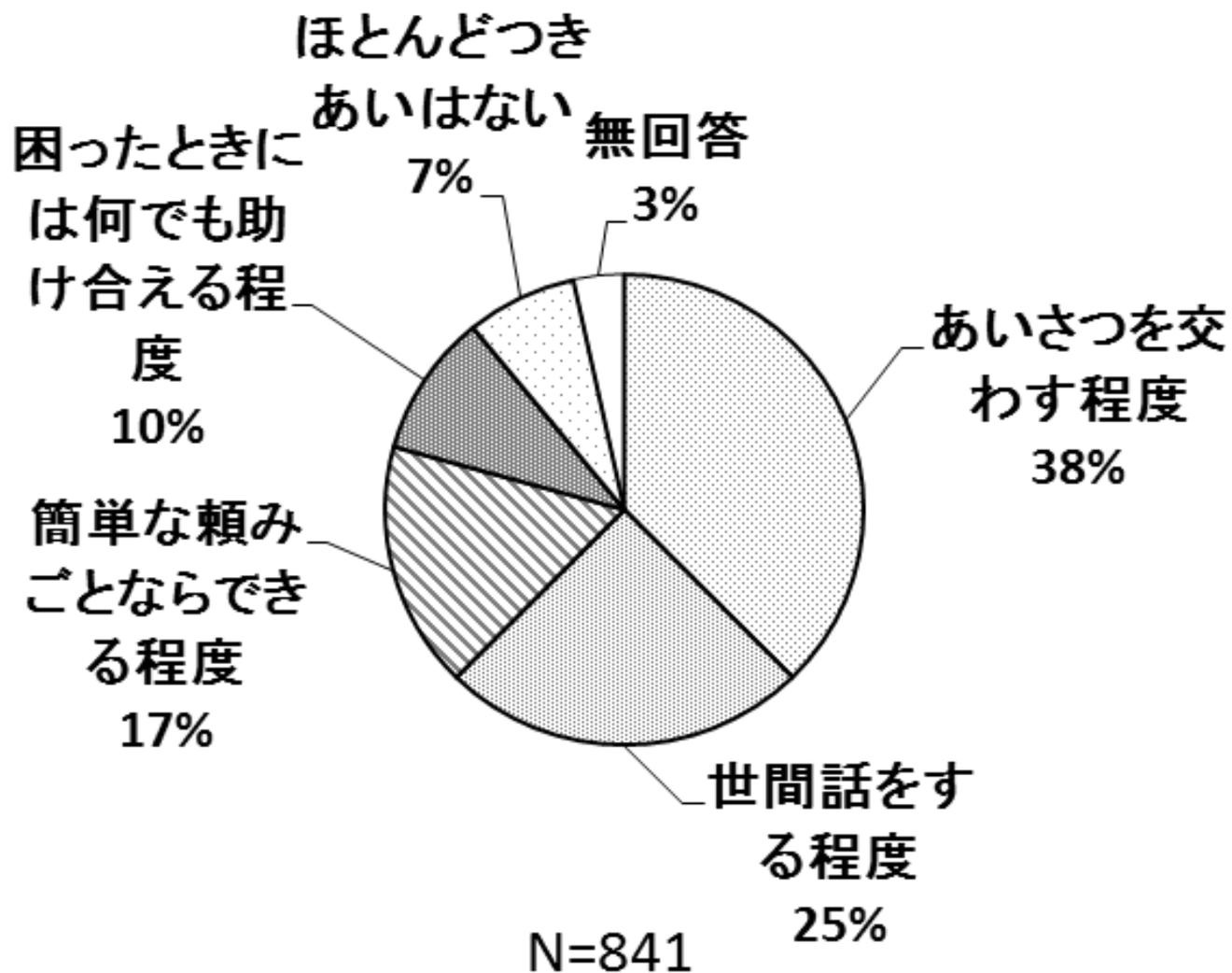
- ① 地域(近所)の人のつながり(絆)について  
...問7、問8,8-2
- ② ご近所同士の見守り・助け合い活動について  
...問18、問19、問20,20-3
- ③ 市や社会福祉協議会が仕掛けてきた小地域活動  
について...問21,21-2、問28,28-2、問30,30-2、問31
- ④ 地域福祉活動のテーマについて  
...問15
- ⑤ 孤立することの問題意識について  
...問16,16-2

# ① 地域(近所)の人のつながり(絆)について

...問7、問8,8-2

- 近所づきあいの実態：  
「助け合える／頼みごとができる」…3割弱  
「あいさつ程度／世間話程度」…6割強。

問7 あなたはどの程度の近所づきあいをしていますか。

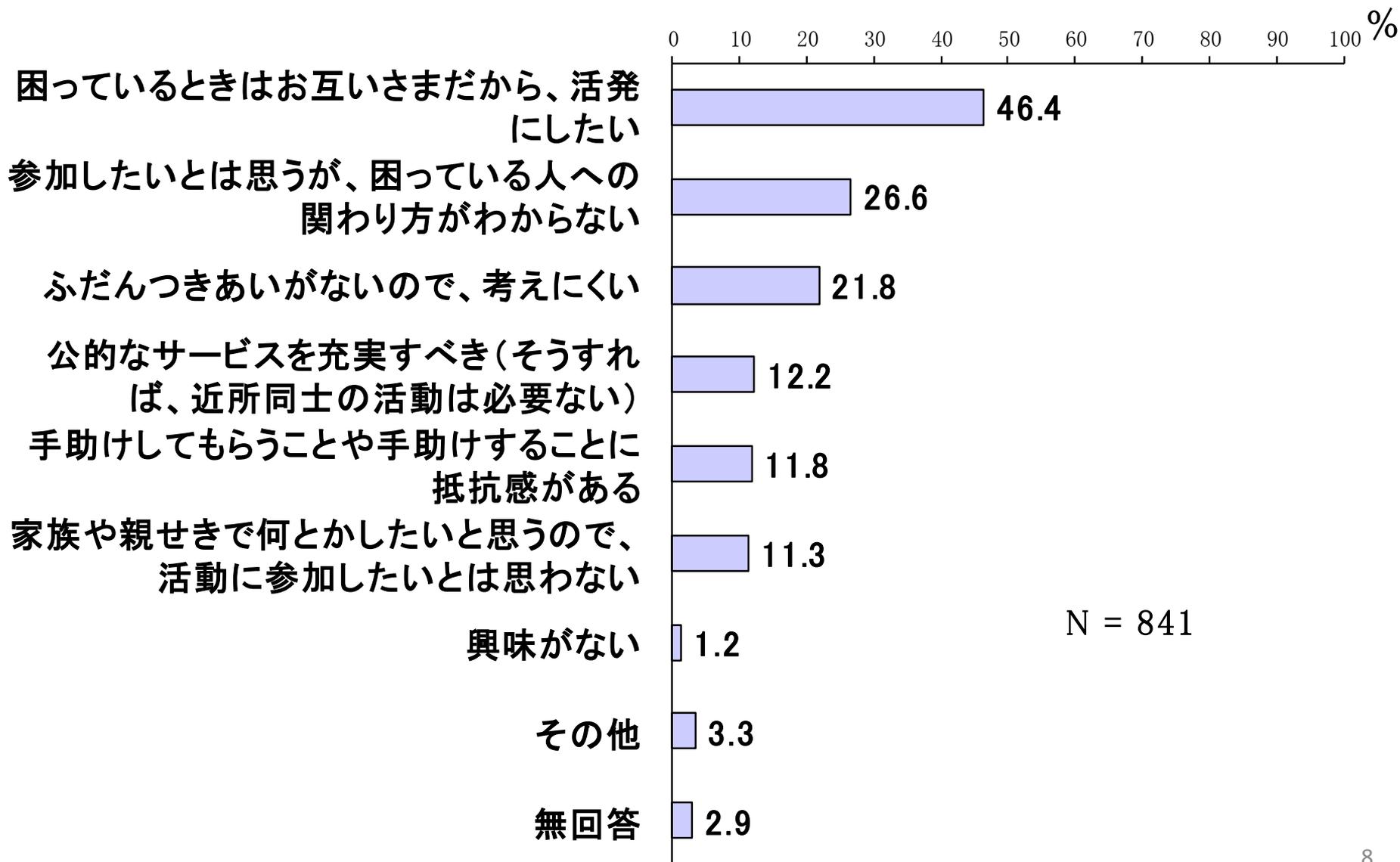


## ② ご近所同士の見守り・助け合い活動について

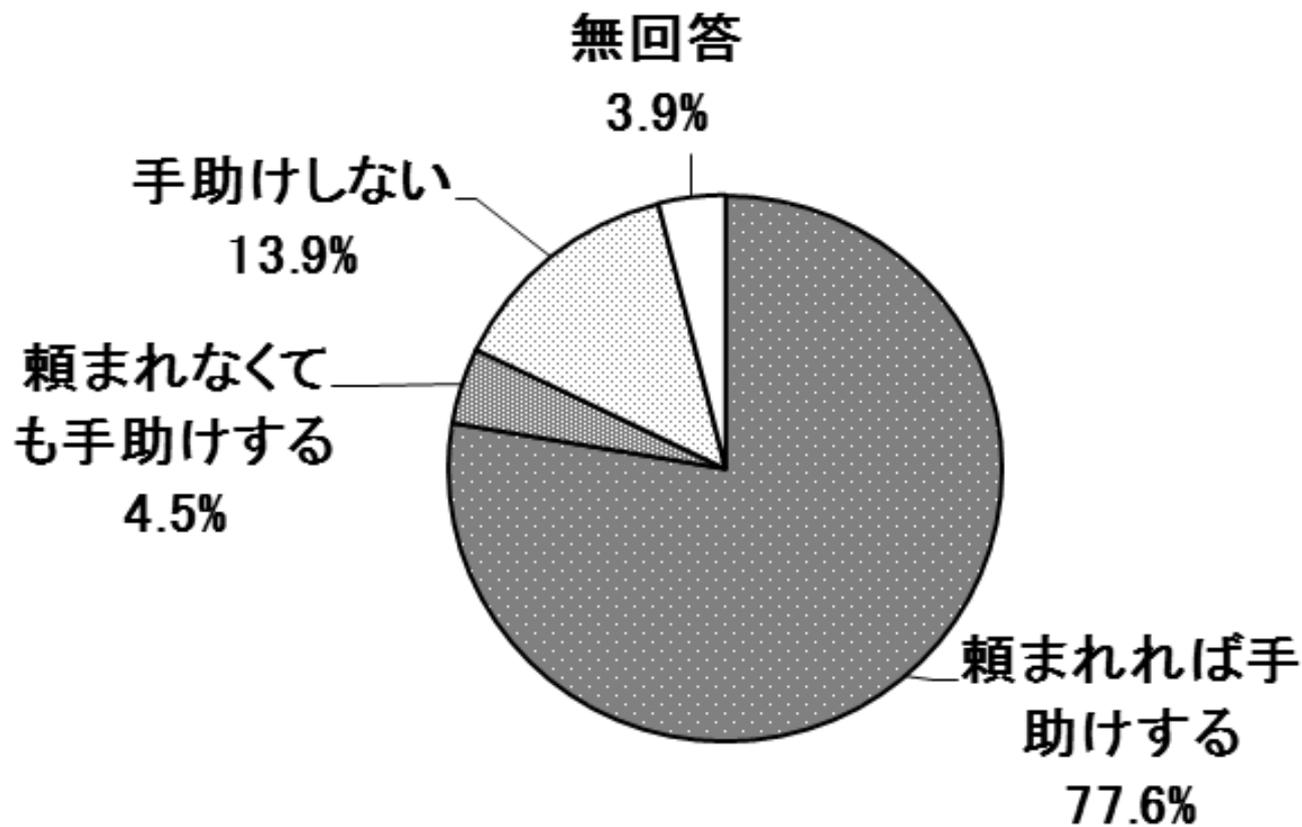
...問18、問19、問20,20-3

- 見守り・助け合い活動の意義は既に理解されている。  
→活動ノウハウや考え方の整理ができれば、実行！？
- 「お互い様」と考える人が最多（5割弱）。  
一方で、  
「関わり方がわからない（3割弱）」 「考えにくい（2割強）」
- 「頼まれれば手助けする」が最多（8割弱）。一方で、  
「助けを求められない／求めたくない」（7割強）  
※助けが求められない理由：  
「家族に頼る」(5割強)。一方で、  
「頼み方がわからない」(3割強)、「他人の世話になりたくない」(3割弱)

問18 ご近所同士の見守り・助け合い活動について、あなたの  
お考えに近いものをお選びください。(あてはまるもの全てを選択)

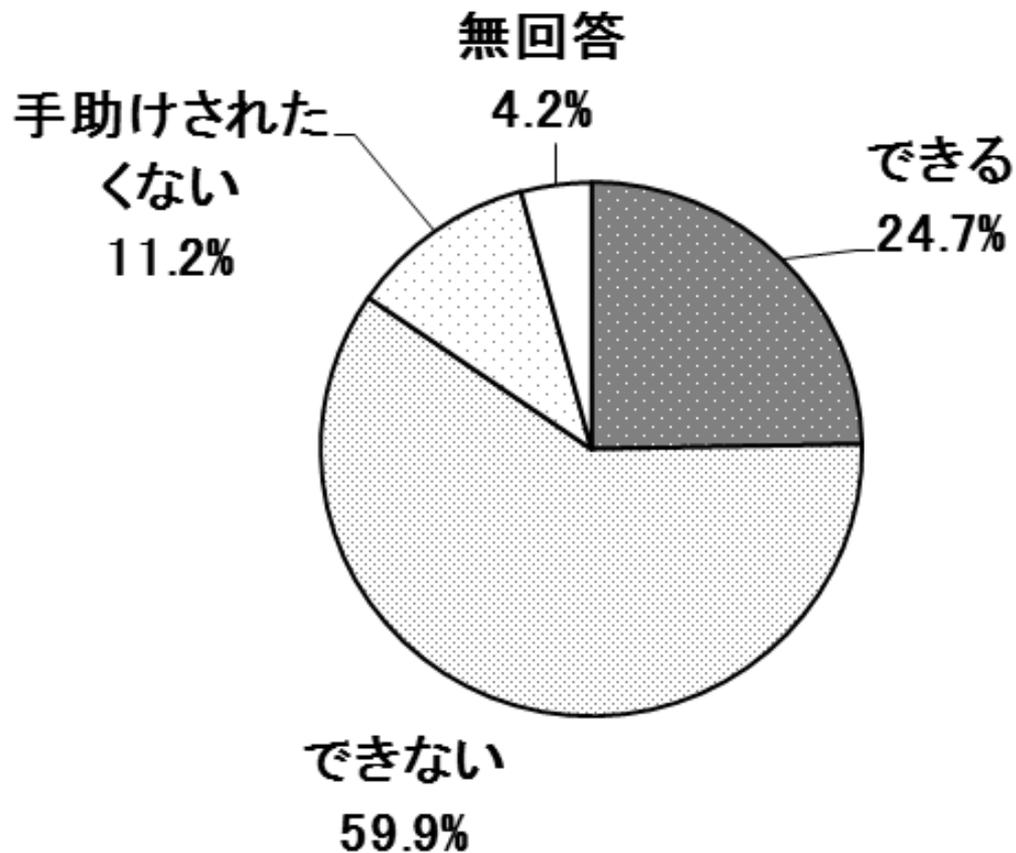


問19 地域の中で、病気や介護、子育てなどで困っている家庭があったときに、**あなたは手助けしますか。**



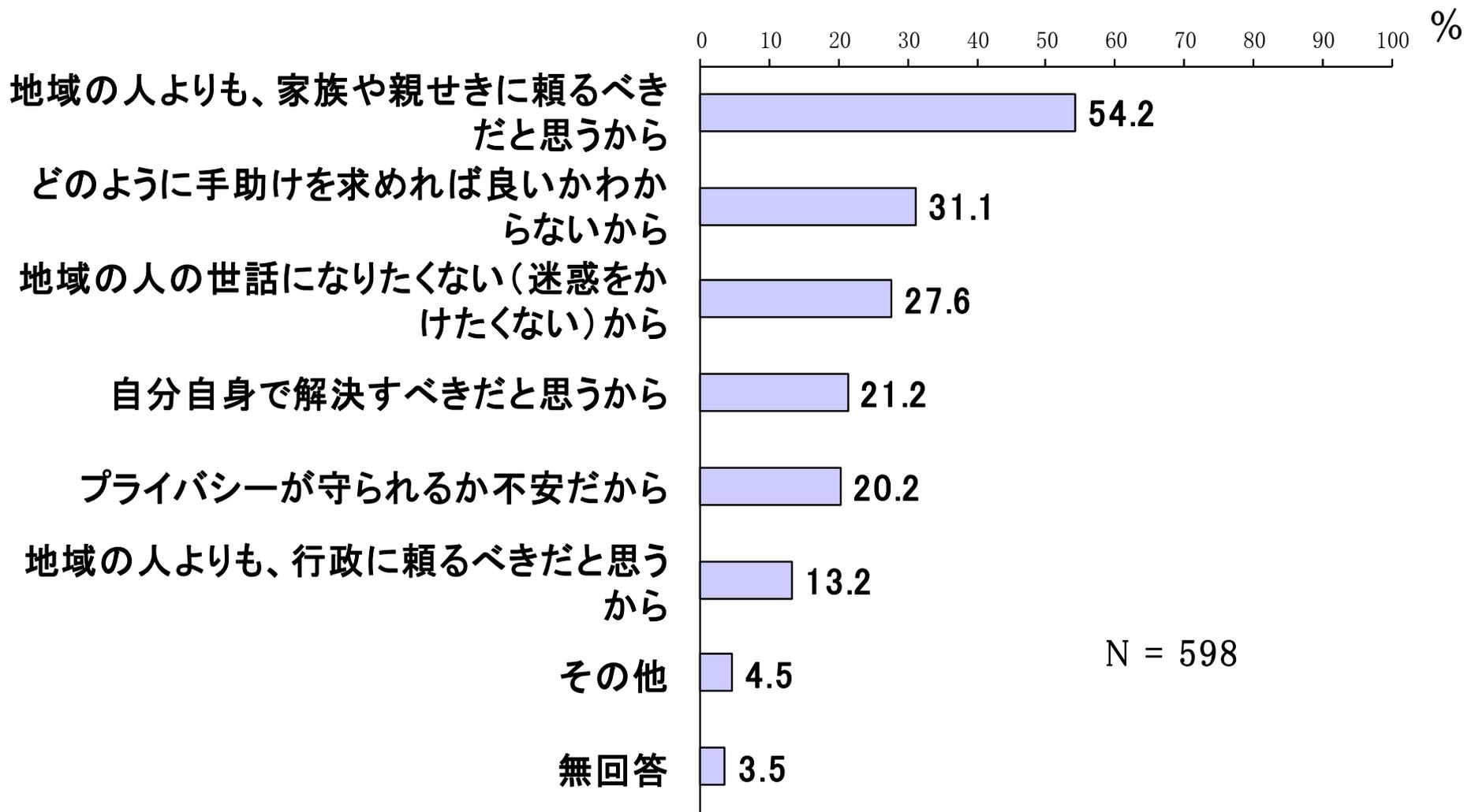
N = 841

問20 あなたは、病気や介護、子育てなどで困ったときに、  
**地域の人に手助けを求めることができますか。**



N = 841

問20-3 地域の人に手助けを求められない/手助けされたくない理由は何ですか(あてはまるもの全てを選択)。

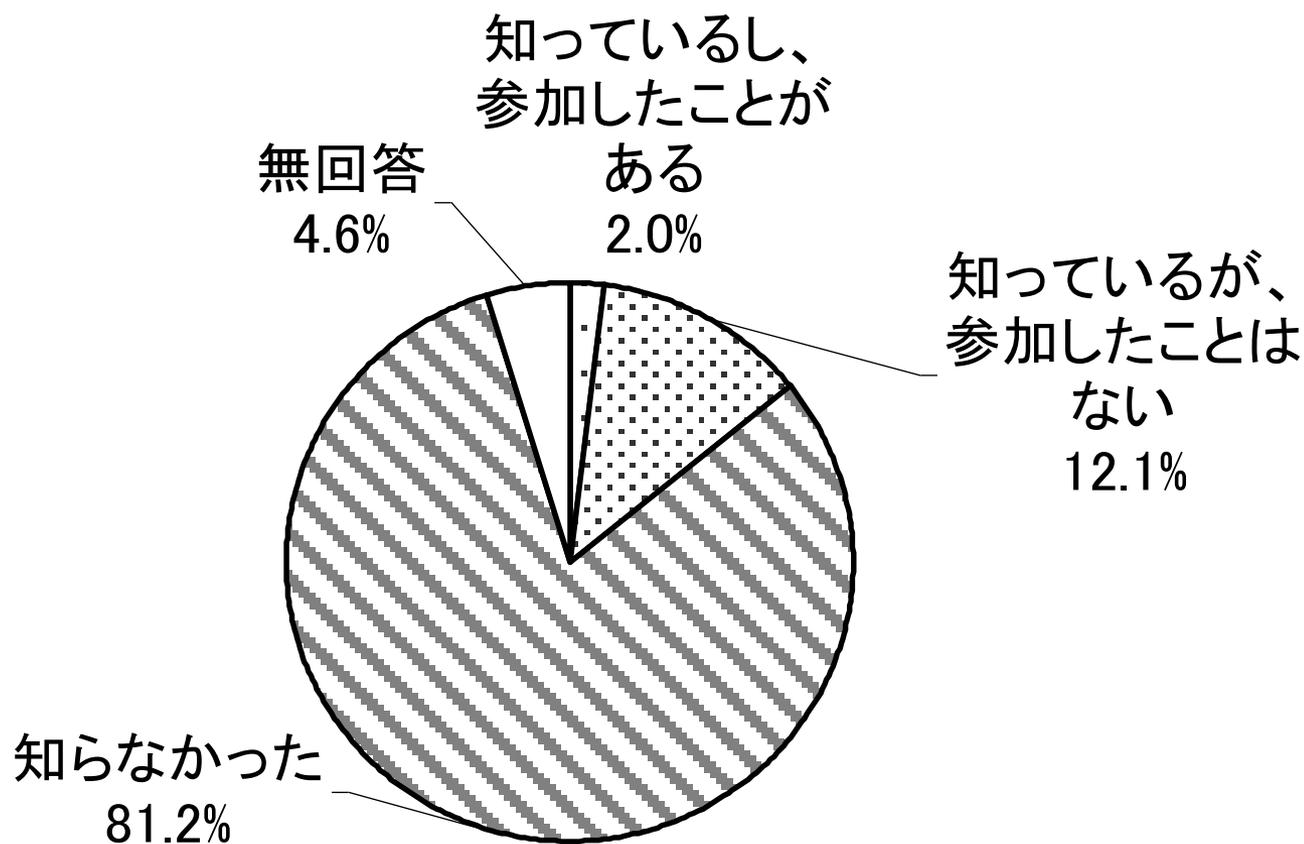


### ③ 市や社会福祉協議会が仕掛けてきた小地域活動について…問21,21-2、問28,28-2、問30,30-2、問31

#### 見えてきた課題

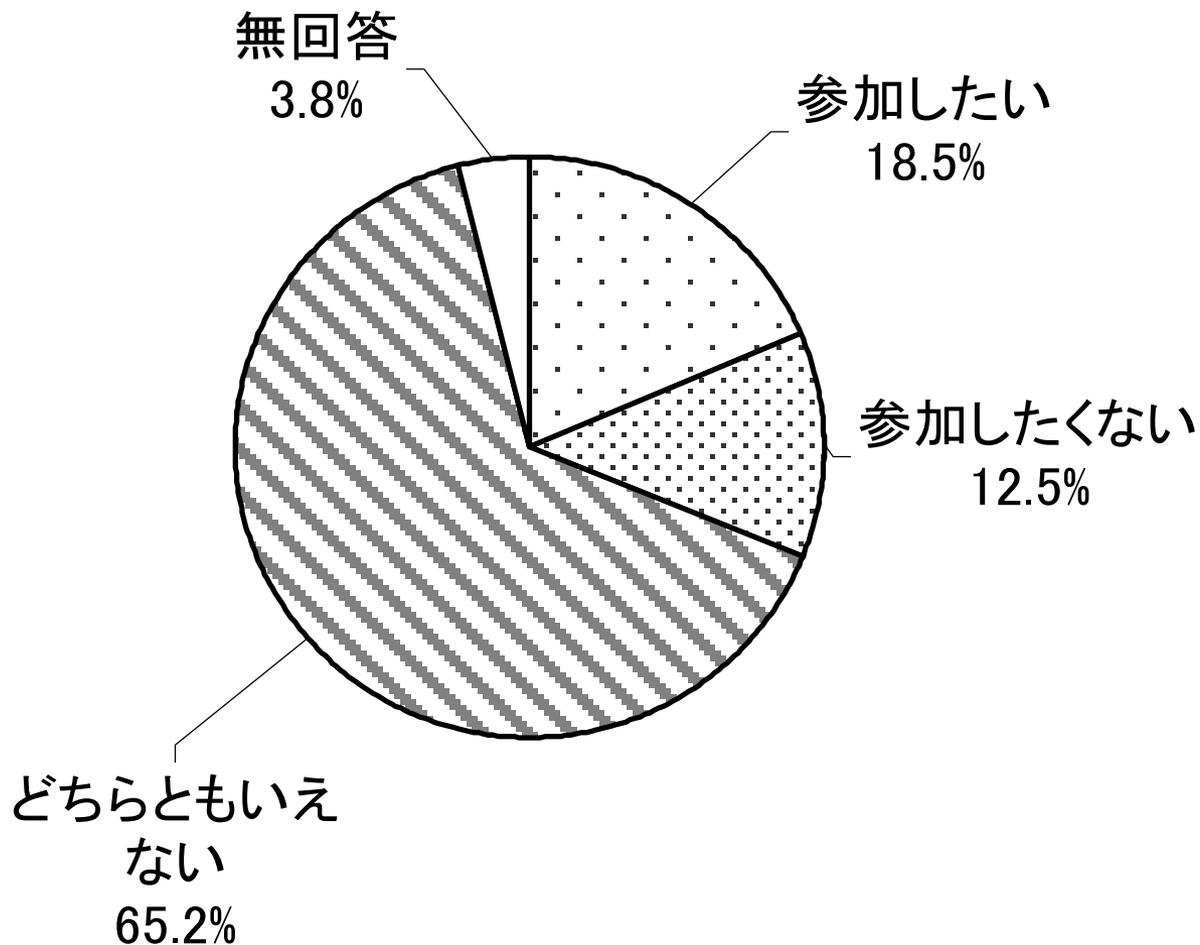
- 支え合いマップづくり  
…活動の意義を理解してもらうこと  
※「知らない」(8割強)、「参加意向:どちらとも」(6.5割)
- 緊急医療情報カード（冷蔵庫の中等に救助に必要な情報を保管する活動）の普及  
…広報・連携等の成果が表れていること  
※「知っている」(4割弱)
- 地域における災害時要援護者支援対策  
…さらなる地域の体制づくり促進は可能  
※「将来登録したい」(7.5割)。  
登録しない理由:「個人情報保護に不安」33%、  
「他人の世話になりたくない」29%

問21 「福祉(支え合い)マップづくり」を知っていましたか。  
また、参加したことがありますか。



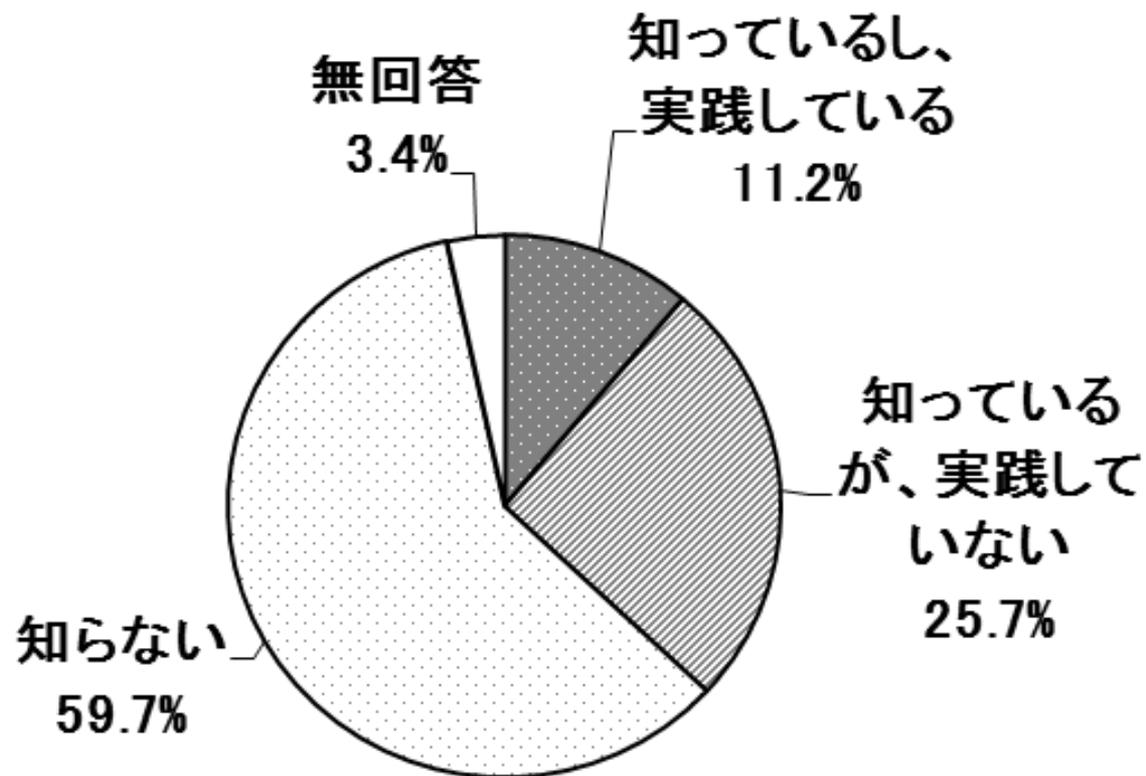
N = 841

問21-2 (「2 知っているが、参加したことはない」または「3 知らなかった」を回答した者への質問。地域で行われているマップづくり活動に対する今後の参加意向。) あなたは**参加したい**と思いますか。



N = 785

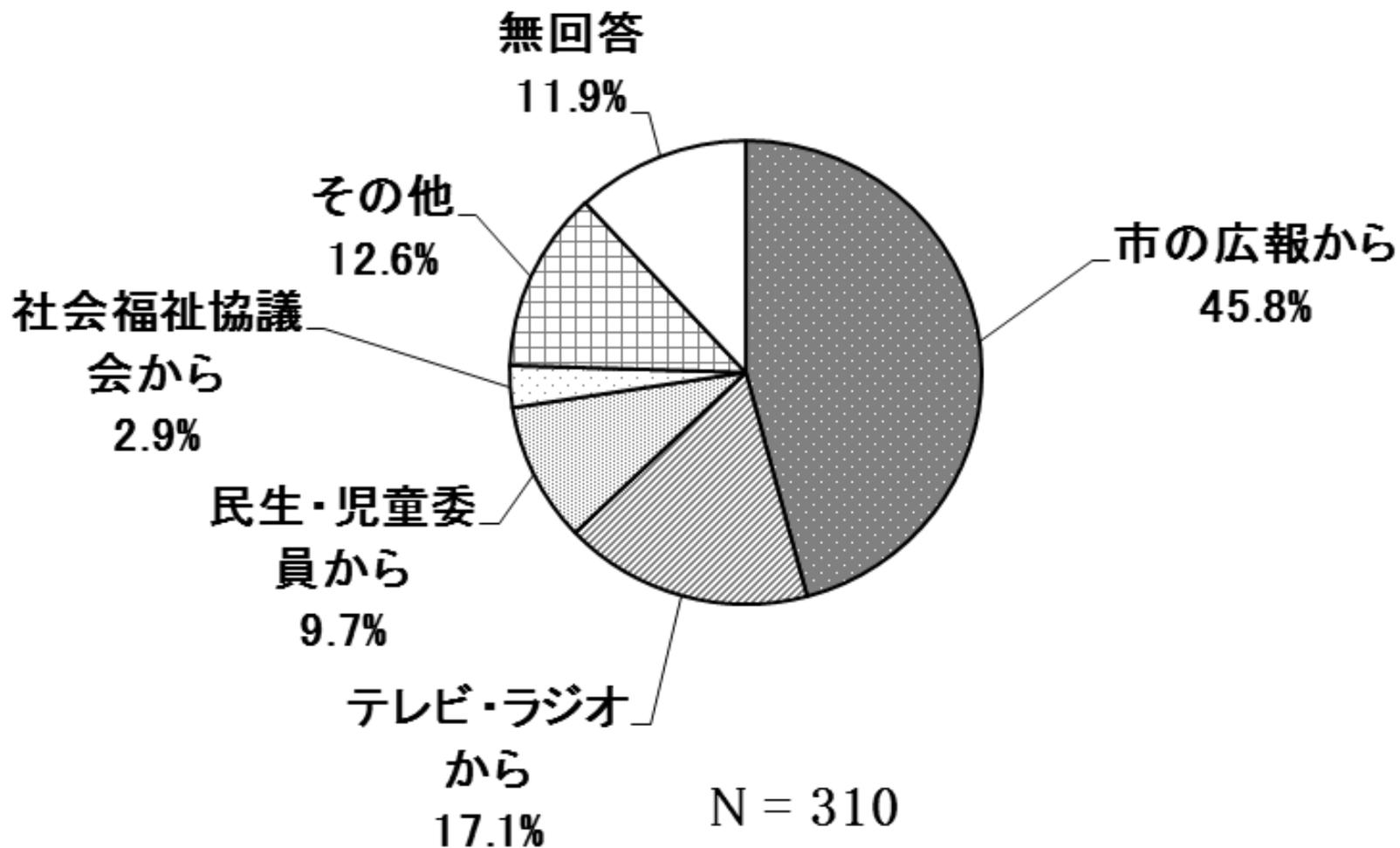
問28 あなたは緊急医療情報カードを知っていましたか。また、カードの保管を実践していますか。



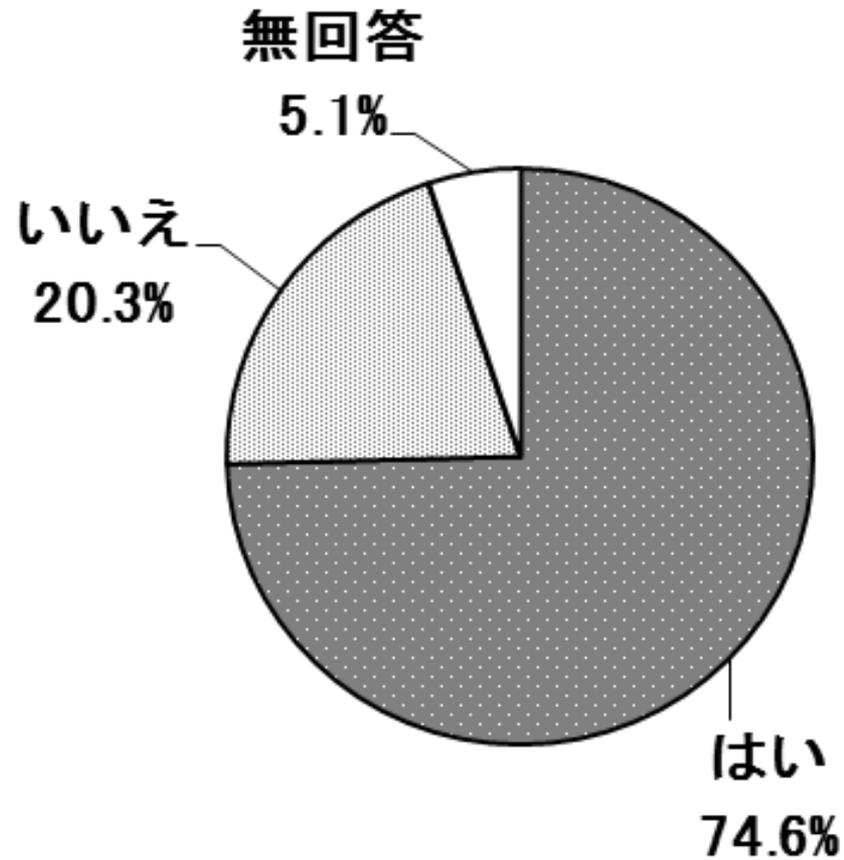
N = 841

問28-2 (「1 知っているし、実践している」または「2 知っているが、実践していない」を選択した者に対する質問。)

緊急医療情報カードのことをどこで知りましたか。



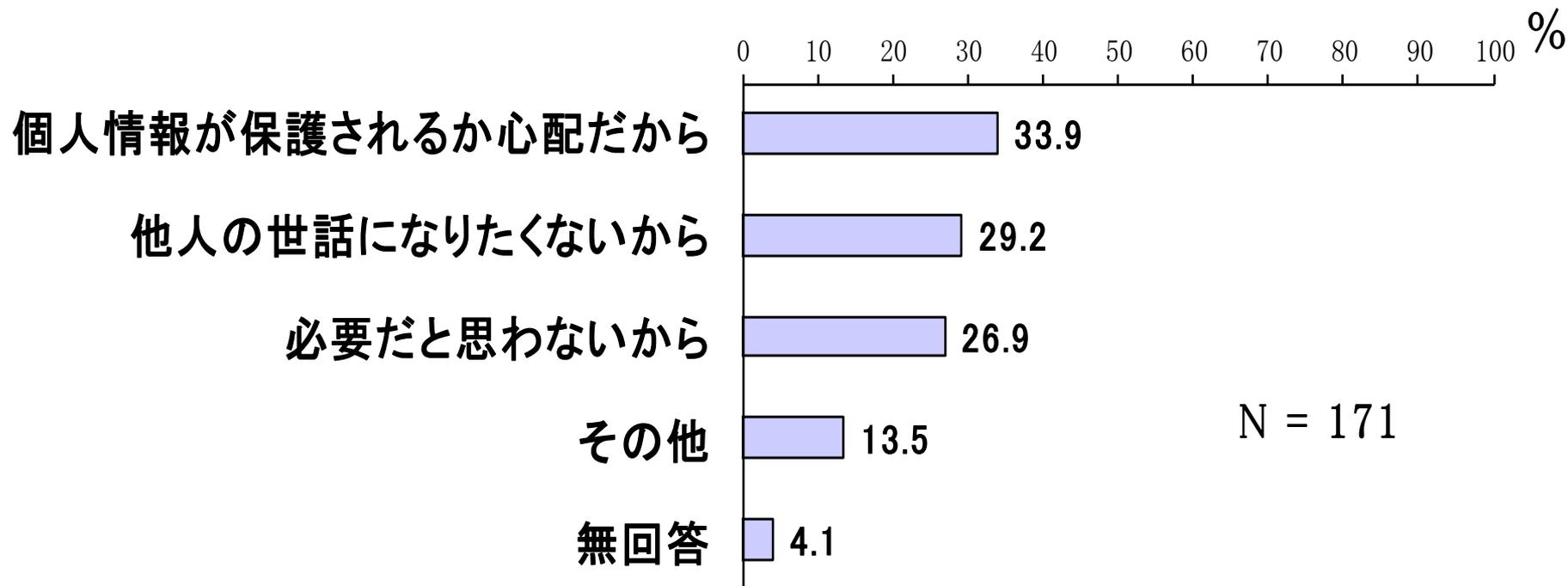
問30 あなたは、災害時要援護者名簿に登録したいと思いますか。



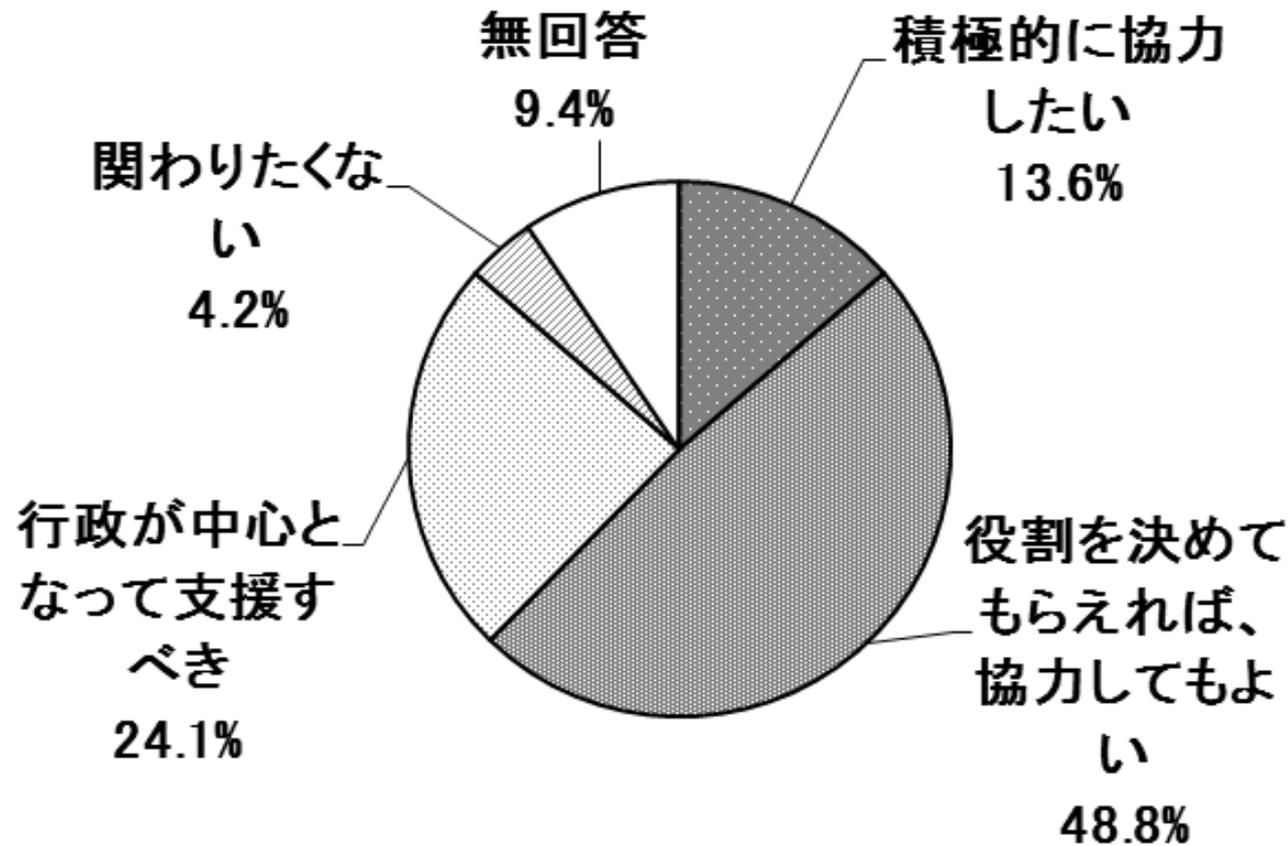
N = 841

問30-2 (「2 いいえ」を選択した者に対する質問)

**登録したくない理由**は何ですか。(あてはまるもの全てを選択)



問31 災害時要援護者の避難支援に関して、あなたの考えに最も近いものを一つお選びください。



N = 841

## ④ 地域福祉活動のテーマについて ...問15

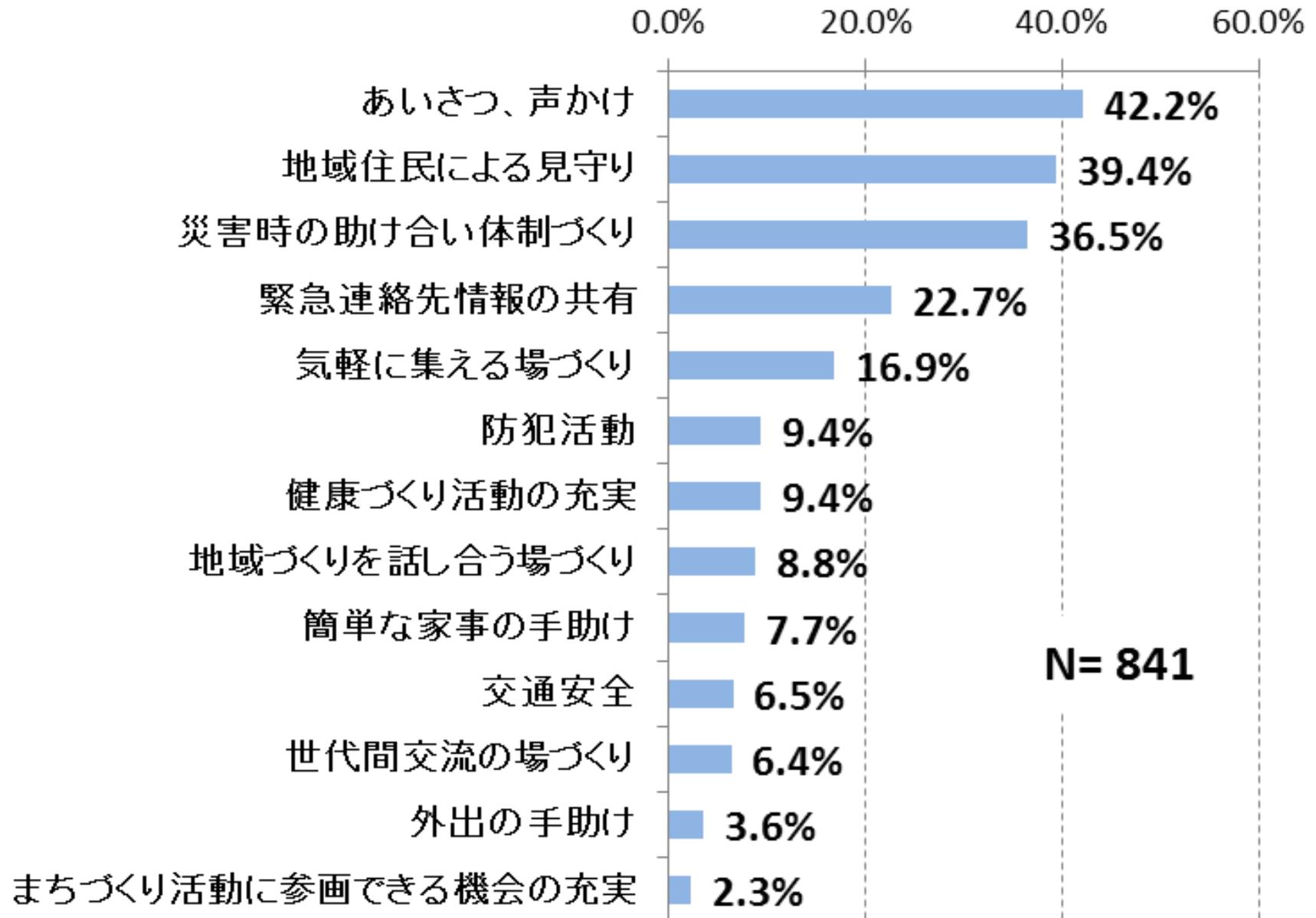
- 共通して順位が高いは、見守りや災害時の助け合い
- 高齢者…①あいさつ、②見守り、③災害対策、④緊急連絡、⑤集いの場
- 障がい者…①理解、②災害対策、③見守り、④あいさつ、⑤緊急連絡
- 子ども…①あいさつ、②見守り、③遊び場、④交通安全、⑤集いの場

**問15 暮らしやすい地域づくりを考えたとき、地域住民が主体的に取り組むべきことは何だと思いますか。**

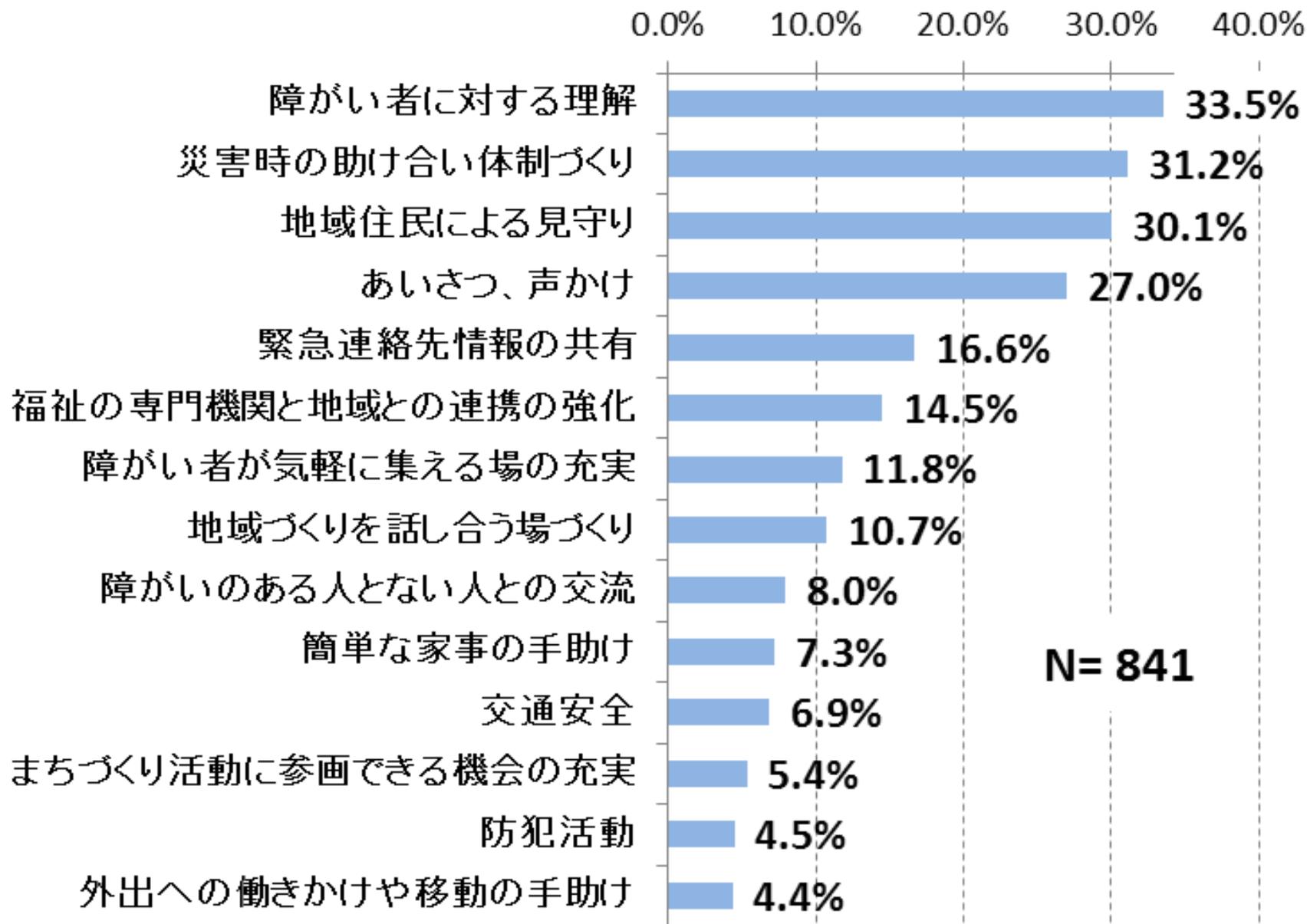
①高齢者、②障がい者、③子育て世帯のそれぞれについてお選びください。

(特に重要だと思うものを3つまで選択)

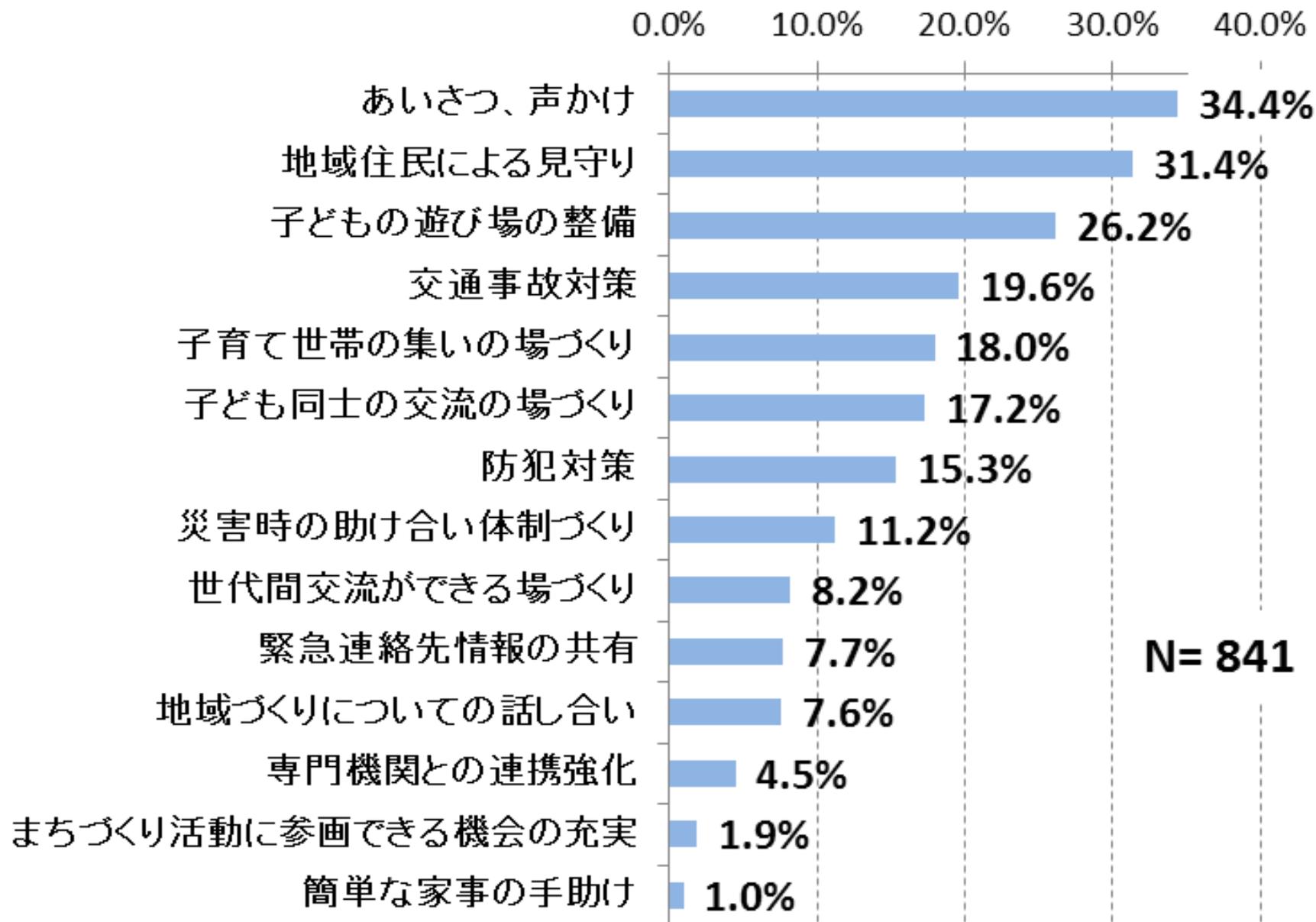
問15①: **高齢者**のために、「住民が主体的に取り組むべきこと」は？



問15②: **障がい者**のため、「住民が主体的に取り組むべきこと」は？



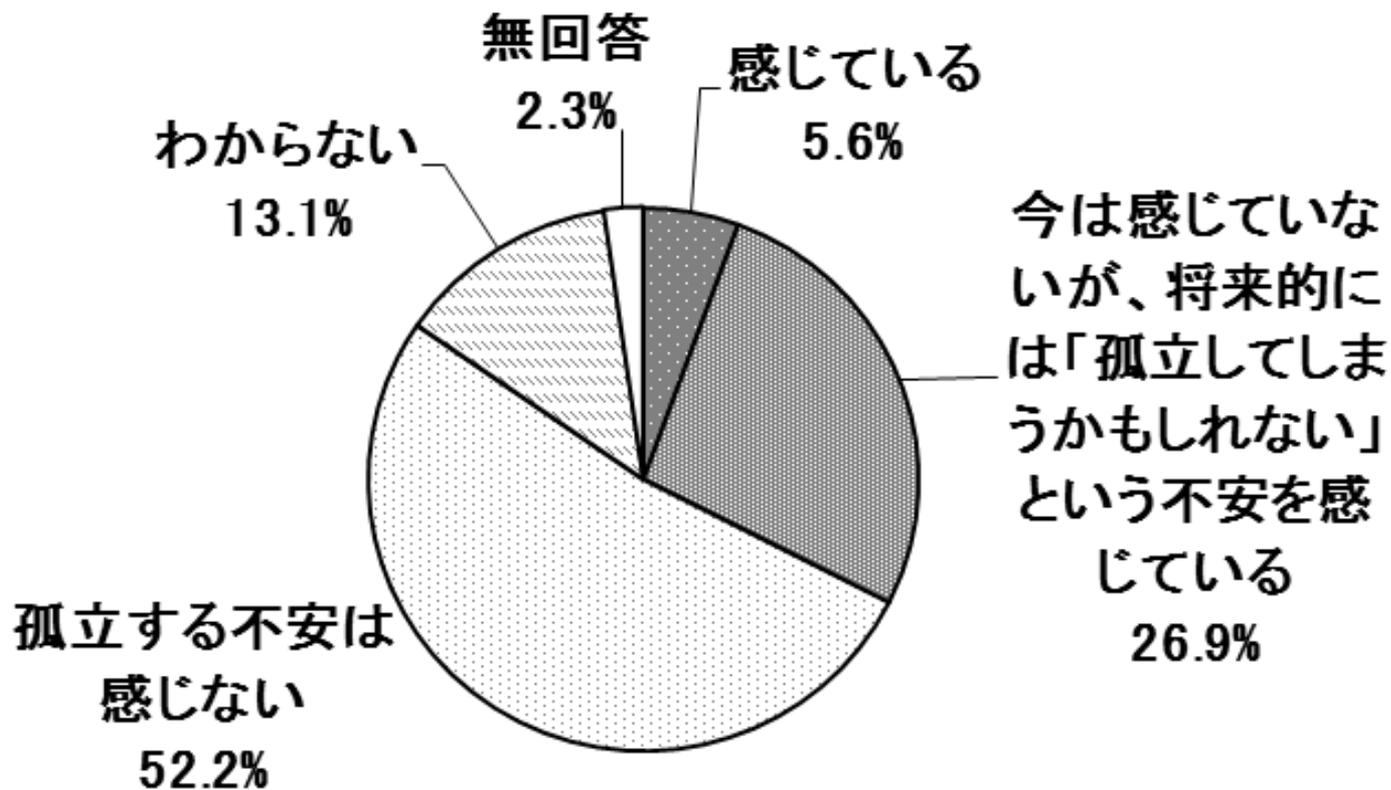
問15③: 子育て世帯のため、「住民が主体的に取り組むべきこと」は？



⑤ 孤立することの問題意識について ...問16,16-2

- 「今、将来」 33%
- 「経済」 32%、「人付き合いがない」 30%、  
「緊急事態」 27%

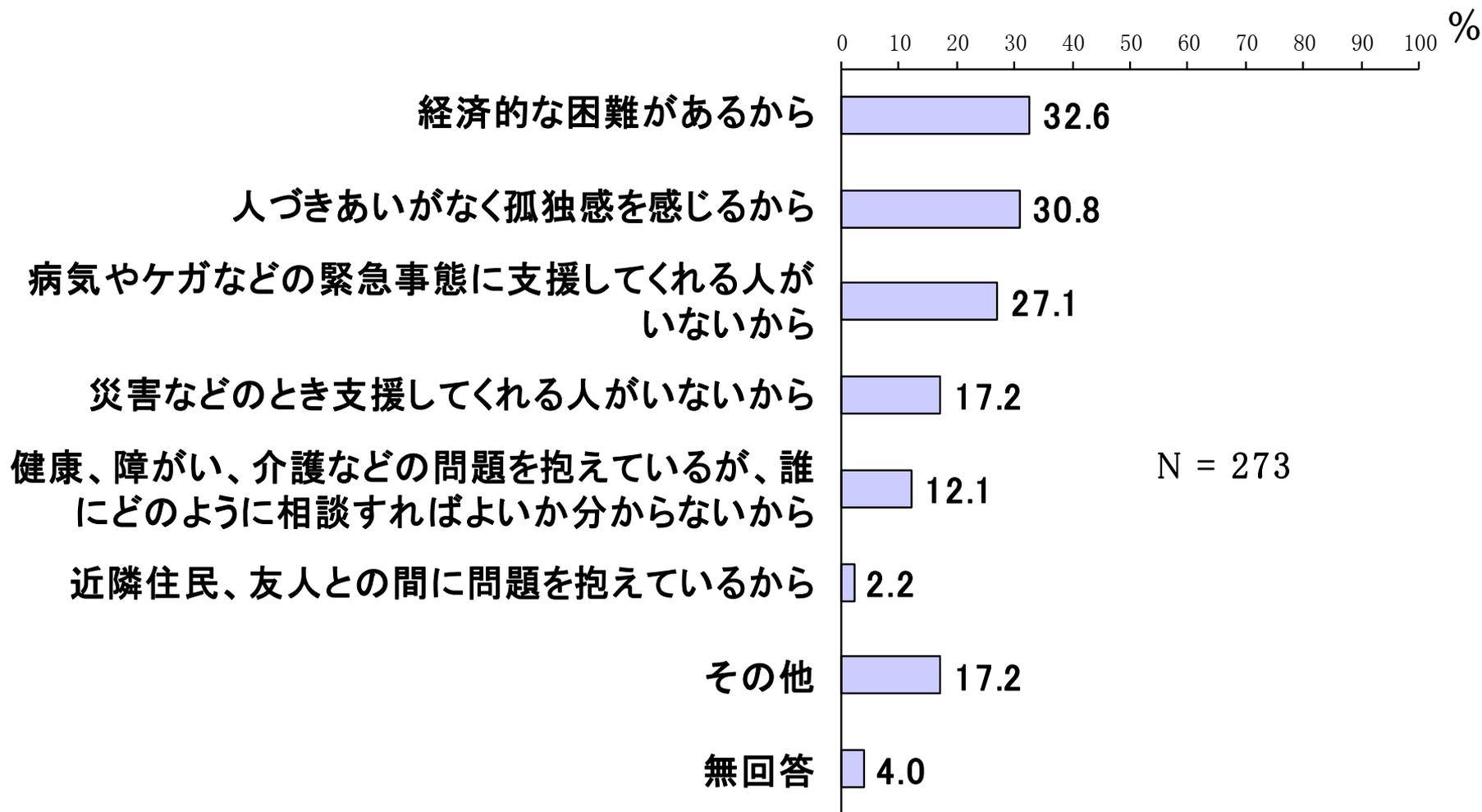
問16 あなたは、「孤立している」と感じていますか。



N = 841

問16-2 (「1 感じている」または「2 将来的には孤立してしまうかもしれない」を選択した者に対する質問)

**理由は何ですか。**(当てはまるもの全てに○)



# 地域福祉市民会議

# 開催日程・テーマ・参加者数

| 回   | 日時        |             | テーマ         | 参加人数<br>※()内は職員数 |
|-----|-----------|-------------|-------------|------------------|
| 第1回 | 10月25日(木) | 18:30-20:30 | あなたの地域の福祉課題 | 34(9)            |
| 第2回 | 10月27日(土) | 10:00-12:00 | 子育て世帯の地域福祉  | 18(6)            |
| 第3回 | 11月2日(金)  | 18:30-20:30 | 高齢者の地域福祉    | 24(9)            |
| 第4回 | 11月17日(土) | 14:00-16:00 | 障がい者の地域福祉   | 53(9)            |
| 第5回 | 11月22日(木) | 18:30-20:30 | まとめ         | 28(10)           |







# ＝地域間交流 仲間をさがそう＝

中野区民会館 第11号  
2014.11.17

## 理解

理解の重要性  
相互理解を深める  
地域間の交流  
仲間のつながり  
共通の目標  
協力体制の構築

## 連携

連携の重要性  
相互協力  
資源の共有  
課題の共有  
情報共有  
連携体制の構築

## 情報

情報の重要性  
情報の共有  
情報の収集  
情報の発信  
情報の活用  
情報ネットワークの構築

## 研修教育

研修教育の重要性  
知識の習得  
スキルの向上  
実践力の養成  
ネットワークの構築

## 新卒生の受け入れ

新卒生の受け入れ  
受け入れ体制の構築  
受け入れの重要性  
受け入れのメリット  
受け入れのデメリット  
受け入れの課題

## 交流

交流の重要性  
相互理解  
相互協力  
相互支援  
相互成長

## 数分

数分の重要性  
数分の活用  
数分の効果  
数分の課題

## 行政への

行政への働きかけ  
行政との連携  
行政への提案  
行政への要望



# 地域福祉市民会議で話し合ったこと

社会福祉法107条の計画事項

- ① 福祉サービスの適切な利用の推進
- ② 地域福祉活動への住民の参加の促進



- 参加者(友人、家族)それぞれの立場で、課題や取り組みの方向性について話し合った。
- 行政の地域福祉活動への関与の在り方についても意見交換した。

# 結果：地域における取り組み

|              | 子ども   | 高齢  | 障がい   |   | まとめ                   |
|--------------|---|---|---|---|-----------------------|
| ①福祉サービスの利用促進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ネットワーク</li> <li>・ 幼児、障がい児への支援（サービスへのつながり）</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 孤立防止、認知症対策としての見守り</li> <li>・ 情報共有（住民相互及び行政と地域）</li> </ul>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 見守り</li> <li>・ 障がい者から及び障がい者への情報発信</li> </ul>                         | → | 地域の「見守り」機能の強化         |
| ②地域福祉活動の推進   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集いの場</li> <li>・ 親同士の仲間づくり</li> <li>・ 子どもの居場所づくり</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生きがい</li> <li>・ 住民相互の関係づくり、生活支援活動</li> <li>・ 災害時の助け合い</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害に対する理解</li> <li>・ 障がい者同士、住民相互の交流</li> <li>・ 災害時要援護者支援対策</li> </ul> | → | 地域の「助け合い」「仲間づくり」機能の強化 |

# 行政の関与の在り方(行政施策における留意点)

※ 太字は、第5回会議において重要性が強調された事項

- 地域ごとの実情に基づいて**小地域活動を支援、出前講座等により共に考える**
- 地域との情報の共有方法、地域における**個人情報**の取り扱いに関する考え方を整理
- **福祉教育・啓発**を充実
- 市庁内の関係部局の連携、行政の**一体性**を確保
- 市民活動の拠点となっている**公共施設**の機能を再点検
- **当事者、関係者の意見を聴く機会**を確保

※本日、特にご意見を賜りたいこと

- **調査結果とりまとめにあたっての留意すべき事項について**
- **次期計画検討において特に重視すべき事項について**